

霞城

第20普通科連隊広報紙 発行所/山形県防衛協会

第20普通科連隊ホームページアドレス
https://www.mod.go.jp/gsd/nea/6d/unit_hp/20i_hp/index.html

第20普通科連隊



隊区担当中隊

- 第2中隊
- 第1中隊
●重迫撃砲中隊
- 第3中隊
- 第4中隊



No.699

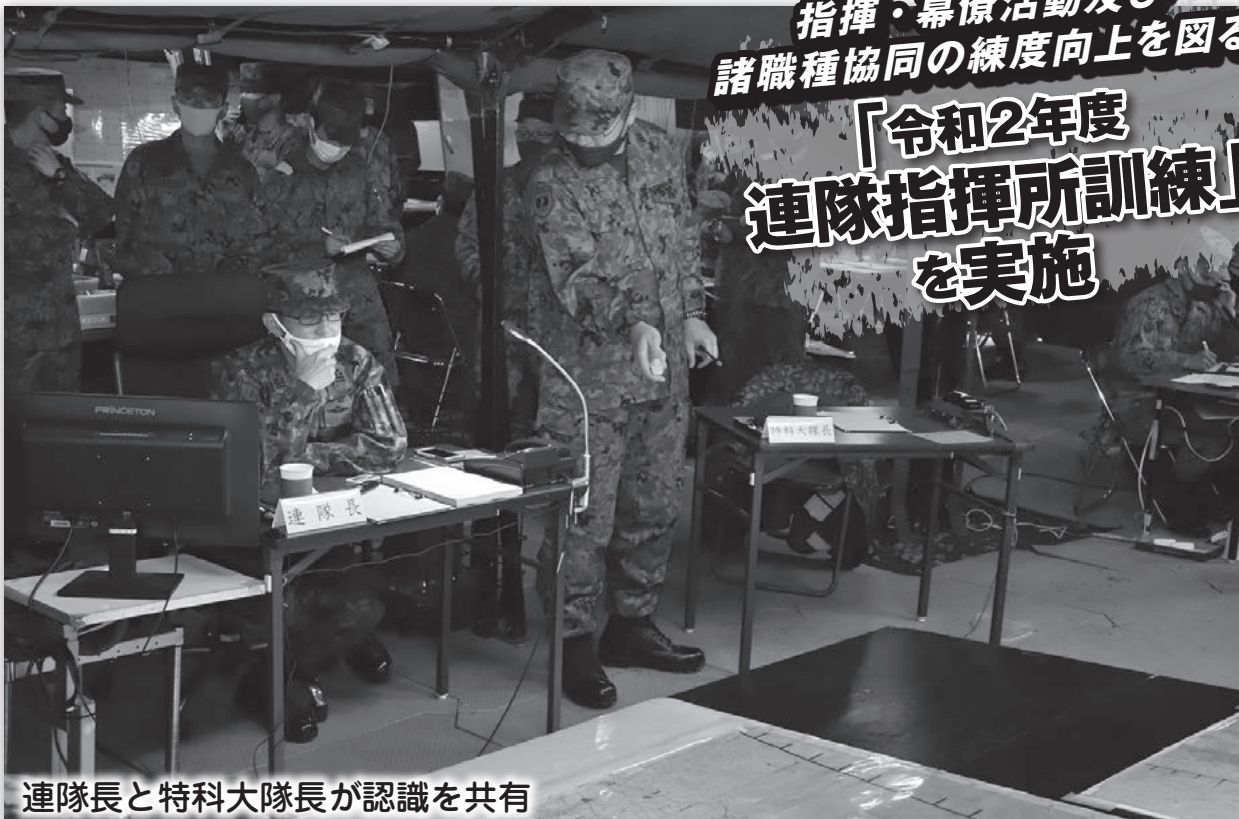


会場が一体となり盛り上がりを見せた

「令和2年度 第1中隊が優勝！ 連隊銃剣道競技会」を実施

指揮・幕僚活動及び
諸職種協同の練度向上を図る

「令和2年度
連隊指揮所訓練」
を実施



連隊長と特科大隊長が認識を共有

Contents

2ページ

- 第1中隊が優勝！「令和2年度連隊銃剣道競技会」を実施
- 自衛隊の訓練を体験
「総合的な学習の時間における職場体験」に協力
- 幹部自衛官への道 光差す「SLC・OCS合格者激励」
- 「令和2年度山形県総合スキー（ジャンプ）大会調印式」

3ページ

- 指揮・幕僚活動及び諸職種協同の練度向上を図る
「令和2年度連隊指揮所訓練」を実施
- 1年の締め括り「臨時連隊昼礼」を実施
- 各中隊新年の目標及び年男・年女新年の抱負！

4ページ

- 積極的に意見交換！「第3回女性活躍推進委員会」実施
- 「ラジオモンスター出演」
- 自衛官採用試験合格者にアドバイス
「リクルータによる広報活動」を実施
- 昇任おめでとう ●各種表彰 ●2月行事予定

2021

January 1

「令和2年度 第1中隊が優勝！ 連隊銃剣道競技会」を実施

6連覇を
達成した
第1中隊

改城連隊 2020
令和2年度連隊銃剣道競技会



12月23日(水)、神町駐屯地体育館において「令和2年度連隊銃剣道競技会」が、闘争心の涵養、部隊の団結強化及び士気高揚を促すとともに、銃剣道技術の向上を図ることを目的に実施された。

22日(火)、競技会に先立ち開会式が行われ、統裁官(連隊長・梶1佐)は「普通科部隊隊員としての戦技能力の向上」「中隊の団結強化」「安全管理」の3点を要望し、「感染症予防に万全を期し、各中隊が競技会の目的を達成するため全力



中隊の
名誉をかけ
熱戦を繰り広げる



で取り組み、各選手が精一杯中隊のために努力することを期待する」と述べた。

本競技会は、1コ試合会場のみで行われ、応援者は試合中隊の隊員のみ入場可能、発声を伴う応援の禁止、1m以上の各人間隔の確保等、新型コロナウイルス感染症拡大防止策に万全を期して実施された。各中隊は、指定選手として新配置隊員1名、大将1名のほか、抽選で新配置隊員2名、陸士5名のほか、幹・准・曹合わせて19名の計27名(本部管理中隊及び重迫撃砲中隊は女性自衛官2名含む)のトーナメント方式で、試合は1分1本勝負(引き分けあり)で実施された。

競技実施間、応援者は、精一杯の拍手等による応援を実施して選手たちを鼓舞し続け、選手は応援に応えつつ、中隊の名誉をかけ、持てる力と技を精一杯発揮して中隊が一致団結し、ほぼ全試合が1本差という接戦を繰り広げた。

その中には、大将戦で勝負が決しない(勝ち本数が同じ)試合もあり、中隊長が指定する新配置隊員1名、陸士1名、幹・准・曹1名、計3名による代表決定戦が行われるなど最後まで一進一退の戦いとなり盛り上がりを見せた。

支援部隊として、第6施設大隊及び第6通信大隊から審判員のほか、映像配信(リモート)による応援の際には第315基地通信中隊の支援をいただき、競技は整齊円滑に実施された。

熱戦に続く熱戦を制した第1中隊が見事優勝を勝ち取り、6連覇を達成した。

全中隊が霞城連隊の志を受け継ぐとともに、中隊一丸となり本競技会を戦い抜き、「霞城連隊2020」を締めくくるにふさわしい競技会となった。

自衛隊の訓練を体験

「総合的な学習の時間における職場体験」に協力



歩測を確認



コンパスの使用方法を教わる学生

12月15日(火)、自衛隊山形地方協力本部が実施する「総合的な学習の時間における職場体験」に協力した。

職場体験には山形県立新庄神室産業高等学校真室川校から1名が参加し、広報室 高橋3曹が担当して地図の見方(距離・方向の測定、歩測)を実施した。

参加した学生は、初めて行う自衛隊の訓練に真剣に取り組みつつ、隊員に積極的に質問するなど理解を深めながら楽しんでいった。また、「初めて使うコンパスに戸惑っていたが楽しく学ぶことができた。自衛隊も進路の1つとして考えたい。」と述べ、自衛隊に興味を示していた。

幹部自衛官への道 光差す

「SLC・OCS合格者激励」



連隊長と合格者で記念撮影

12月2日(水)、連隊作戦室において「SLC・OCS合格者激励」を実施した。

連隊長(梶1佐)はSLC合格者1名、OCS合格者5名に対し、訓示を述べ褒賞メダルを手渡し合格を祝うとともに、個別面談を行い、全員が幹部任官意思が強固であることを再確認し、入校までの期間を利用して入校準備に万全を期すように指導した。

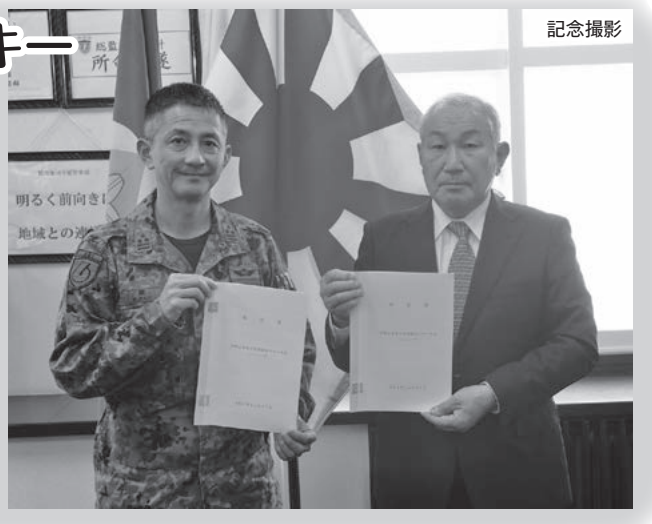
OCSに合格した第2中隊 東海林2曹は「幹部教官の熱いご指導のおかげで合格することができ感謝の気持ちで一杯です。私たちは、挑戦する気持ちを忘れず部隊精強に貢献できる

「令和2年度山形県総合スキー(ジャンプ)大会調印式」

12月17日(木)、連隊長室において1月14日(木)から17日(日)までの間、山形市蔵王ジャンプ台で開催される「令和2年度山形県総合スキー(ジャンプ)大会」における第20普通科連隊の協力に関する協定の調印式を実施した。

当日は、山形県スキー連盟会長 富田政利様、理事長 斎藤智昭様、競技本部長 菊地勉様が来隊され、第20普通科連隊の協力に関する協定書を取り交わした。

連隊は今大会において、本部管理中隊及び第3中隊の人員10名をもって飛距離判定、競技会場及びコース整備・維持、気象計測について協力する。



記念撮影

SLC合格者

本部管理中隊	佐々木 真奈美	准尉
--------	---------	----

OCS合格者

本部管理中隊	阿部 一貴	3曹
第2中隊	東海林 洸矢	2曹
第2中隊	志摩 優輔	3曹
第2中隊	橋本 竜広	3曹
第4中隊	鈴木 達也	3曹

よう精進していきますので、今後とも変わらぬご指導・鞭撻の程よろしくお願致します。」と喜びを噛みしめるとともに、意気込みを述べていた。

各中隊の操作要員も奮闘



特科と綿密な調整を行う重迫撃砲中隊長



指揮・幕僚活動及び諸職種協同の練度向上を図る

「令和2年度連隊指揮所訓練」を実施

「令和2年度連隊指揮所訓練」が、指揮・幕僚活動及び諸職種協同の練度向上を図ることを目的に実施された。

本訓練には、配属部隊として東北方面特科連隊第3大隊、第22即応機動連隊機動戦闘車中隊、第6後方支援連隊第1普通科直接支援中隊及び第6施設大隊第1中隊が参加した。11月30日(月)には神町駐屯地体育館において戦闘指導が行われ、指揮下部隊に対し、本作戦名を「最上川の盾

12月7日(月)から12月12日(土)までの間、仙台駐屯地東北方面指揮所訓練センター(CTS)において、指揮所訓練システム(ICE)を用いた

12月8日(火)、訓練開始式が行われ、連隊長(梶1佐)は本訓練に臨むにあたり、「諸職種協同による有機的な指揮・幕僚活動を実施せよ」「柔軟性を保持して戦闘せよ」「健康管理を万全にせよ」の3点を要望した。

状況問、隊員たちは昼夜問わず激動する状況の中、適切な統制・調整に基づき、積極的に各部隊と連携を図りつつ、作戦を整齊と遂行し任務達成に向け真摯に取り組んでいた。


12日(土)には、CTS主催の全体研究会のほか、連隊としての研究会を行い、戦闘様相、成果及び教訓に関する認識を統一するとともに、今後の指揮幕僚活動及び諸職種協同連携要領について更なる練度向上のための資を得ることができた。



拡大地図を使用し連隊長企図を徹底


各中隊新年の目標及び年男・年女新年の抱負!

第2中隊




- ・ 服 務 服務の本旨の実践
- ・ 情報管理 基本基礎の確行
- ・ 教育訓練 中隊検閲「優良」獲得 連隊検閲「任務完遂」へ貢献

第2中隊 吉田 利幸 3曹



体調管理に気を付け、あらゆる任務に即応できるように努めていきます。


第1中隊



「常時進化」


- ・ 戦闘団検閲における最大限の貢献
- ・ 中隊検閲「概ね優良」以上
- ・ 服務無事故日数の継続

第1中隊 沼田 憲人 2曹




今年で48歳になりました。今年は「あせらず、おごらず、あきらめず」をモットーに、コロナに負けず頑張ります。

本部管理中隊




- ・ 各小隊検閲「良好」以上 令和2年の直轄小隊検閲の教訓を確実に反映し、着実に訓練練度を積み上げる。
- ・ 事故の絶無 隊員を誰1人不幸にしない。そのために基本基礎、規律の徹底

本部管理中隊 齊藤 佳那 1士



昨年は沢山の方々に助けられ大きく成長できたと感じています。今年は何事にもチャレンジして、自分に自信をもって行動できる様にスキルを磨きたいです。今年もよろしくお願致します。

重迫撃砲中隊




- ・ 中隊・連隊検閲における任務完遂
- ・ 服務事故の絶無

重迫撃砲中隊 田口 雄也 3曹



「自分の役割を果たす」「健康管理」の2点を目標に掲げ邁進し、任務達成に貢献します。


第4中隊



「健全に皆でやる。」


- ・ やった方がいいのかなと思ったらやる!何か変だなと思ったら言う!聞く!この積み重ねが、事故なし・訓練精到!

第4中隊 荒澤 宏和 2曹




今年36歳の年男の抱負は「夫婦で幸せな家庭を築いていく」です。昨年12月22日に入籍し、私にも守るものができました。自分の人生に新たな責任が生まれ、身の引き締まる思いです。今年も5年です。牛歩の如く、一歩一歩着実に前進していきます。

第3中隊



- ・ 事故ゼロ
- ・ 検閲等各種任務の完遂
- ・ 競技会上位入賞

第3中隊 川瀬 直貴 3曹



1月1日付で3曹等陸曹に昇任しました。初級陸曹としての仕事を1つ1つ確実に1年にしていきます。



12月25日(金)、神町駐屯地体育館において「臨時連隊昼礼」を実施した。

本来であれば、年末行事を催し、餅つきなどを実施する予定であったが新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各中隊人数制限を設け臨時連隊昼礼を行った。

昼礼では今年1年を総括して各中隊長から所見が発表されるとともに、連隊長によるだるまの目入れが行われた。引き続き連隊長より各中隊長へ今年1年の労を労い御禮が贈呈された。連隊長は訓示において「20連隊としての誇りを忘れずに良い休暇を過ごし、来年も元気な顔を見せてほしい」と述べた。



連隊長だるまの目入れ 連隊は、令和3年に向け物心両面の態勢を万全に整えるとともに、更なる飛躍を誓った。

2月行事予定

- 1日(月)・連隊創立65周年記念式
- 7日(日)～15日(月)
・第50回新庄雪まつり協力
- 8日(月)～12日(金)
・天童高原スノーパーク
フェスタ協力
- 14日(日)・感謝状贈呈式
- 20日(土)・第16回第6師団音楽まつり
参加
- 27日(土)・PCO広報展協力
(4機関合同公務員職場紹介)

「ラジオモンスター出演」



和やかな雰囲気
で収録

12月8日(火)、山形コミュニティ放送株式会社のラジオ番組「ラジオモンスター」の「自衛隊百科コーナー」の収録が行われ、第1中隊 曾野部2士、第2中隊 矢口1士が参加した。(放送日は12月18日(金))

曾野部2士は今年3月に第20普通科連隊教育隊に入隊、矢口1士は今年3月119教育大隊(多賀城)に入隊し前期教育を終え、第20普通科連隊教育隊の後期教育に参加。2人は現在までの自衛隊生活について、パーソナリティとトークを行った。その中で、

積極的に意見交換！ 「第3回女性活躍推進委員会」実施

12月24日(木)、第3回目となる女性活躍推進委員会が実施され、21名の女性隊員が参加し女性自衛官の勤務・生活環境等の基盤について意見交換をした。

今回の委員会は9月に連隊に配置となった新隊員も新たに加わり、前半はこれまでに実施された委員会の内容を振り返り「女性活躍推進の背景」、「キャリアプラン(補職トラック)の概要等」について説明が行われた。また、「衛生科職種でありな



藤原3曹が3科勤務の成果を発表

から自身の体験などが語られ、隊員たちは真剣に耳を傾けていた。

後半は「女性自衛官が今後更に活躍するには具体的に何をすべきか？」等をテーマにグループごとに意見交換・発表を行い、「男女問わず(育児・介護などに関与する)両立支援制度の理解、普及」や、「女性だからと限界を決めず、体力・スキルの向上を図る」など今後につながる積極的な意見がだされ、大変有意義な会となった。

※女性活躍推進委員会は、「女性隊員がその能力を十分に発揮できる組織を実現するため、女性隊員の意見を活用し、職場における制度等を計画的に整備すること」を目的として実施され、副連隊長を委員長として委員には最優先で各専任、人事幹部、連隊所属の女性隊員、女性隊員が配置されている本部管理中隊長及び重迫撃砲中隊長、駐屯地臨床心理士の計36名により構成されている。

積極的に意見交換

から普通科職種として3尉候補者(SLC)選考試験に合格」という新たなキャリアプランを開拓した佐々木准尉や、「女性隊員として第3科で勤務」という新たな補職に指定された藤原3曹

昇任おめでとう！(令和3年1月1日付)

- | | | | |
|---|---|---|---|
| <p>陸曹長へ</p> <ul style="list-style-type: none"> ○第2中隊 ・三澤 潤一 ・栗田 秀信 <p>1等陸曹へ</p> <ul style="list-style-type: none"> ○本部管理中隊 ・大沼 崇 ○第4中隊 ・今野 修 ○重迫撃砲中隊 ・斎藤 和也 ・五十嵐 武 <p>2等陸曹へ</p> <ul style="list-style-type: none"> ○本部管理中隊 ・長嶋祐二郎 ○第1中隊 ・芦野 亘 ・熊谷 洋亮 ・鈴木 秀典 ○第3中隊 ・阿部 悟 <p>3等陸曹へ</p> <ul style="list-style-type: none"> ○本部管理中隊 ・小野寺祥弘 ・今田 大貴 ・渡部 拓斗 ・北向 優人 ○第1中隊 ・栗野 竜征 ・浅井 大輔 | <ul style="list-style-type: none"> ・角川 勇治 ・新田 稜 ○第2中隊 ・志鎌 嘉徳 ・渡邊 雷也 ○第3中隊 ・布施 守 ・川瀬 直貴 ・中川 立喜 ・嶋之木雄悦 ○第4中隊 ・丹 和之 ・安部 文弥 ・長岡 瑞樹 ○重迫撃砲中隊 ・高橋 優太 ○本部管理中隊 ・渡邊 旭 ・前田 和真 ・井上 龍斗 ・嶋貫 輝 ・佐藤 紘太 ・今野 永遠 ・五十嵐 志騎 ・竹田 大希 ・神保 魁 ・菊地沙梨香 ○第1中隊 ・八嶽 大樹 | <ul style="list-style-type: none"> ・高橋 昂希 ・東山 隼人 ・今野有宇基 ○第2中隊 ・若山 宗洋 ・水戸部雄太 ・菅原 拓留 ・高橋 和樹 ○第3中隊 ・松田 亨成 ・佐々木信志 ・阿部 優弥 ○第4中隊 ・浅間 颯斗 ・坂野 雄大 ・堀米 真生 ○重迫撃砲中隊 ・相沢 優 ・佐藤 麗王 ・二瓶 実里 ○1等陸士へ ○本部管理中隊 ・渡部 大智 ・伊藤 拓翔 ・木下 裕介 ・原田萌々華 ・鈴木 美鈴 ○第1中隊 ・小屋 優登 ・渡辺 汐音 | <ul style="list-style-type: none"> ・大高 央也 ・曾野部 蓮 ○第2中隊 ・山口 魁人 ・市川 貴太 ・佐藤 巧都 ・伊藤 陸人 ・山口 風雅 ・鈴木 寛明 ○第3中隊 ・金原承太郎 ・武田いずる ・鈴木 裕弥 ・樋渡 唯翔 ○第4中隊 ・村山 青空 ・大場 蓮 ・佐藤 瑞輝 ・中島 慈穂 ・小松 歩夢 ○重迫撃砲中隊 ・齋藤 旺介 ・五十嵐 樹 ・橋本 未句 ・金子 友莉 ・江口 美咲 ・上田せいら |
|---|---|---|---|

自衛官採用試験 合格者にアドバイス 「リクルータによる 広報活動」を実施

12月5日(土)、さくらんぼタントクルセンター(東根市)において自衛隊山形地方協力本部が実施する「自衛官採用試験合格者に対する説明会」に第4中隊 小野士長が参加し、リクルータによる広報活動を行った。

当日は自衛官採用試験合格者31名、保護者23名、計54名に対し、入隊準備や入隊後の生活、訓練等の説明を行った。参加者から「入隊後の人間関係が不安だ」などの意見に対し、小野士長は「同期たちと3ヵ月、訓練で切磋琢磨する中で強い絆が生まれるので心配はない、部隊に配置された後も先輩隊員が優しく教えてくれるから大丈夫」と親身になって答えるなど積極的にコミュニケーションを図っていた。

各種表彰

- 【連隊長褒賞メダル】
(連隊長伝令の功績)
・第3中隊 千葉 駿 士長
(駐屯地らっば競技会において 第2位の功績)
・重迫撃砲中隊 山口 莉瑚 士長
- 【第6偵察隊長より褒賞状】
(令和2年度陸士特技課程「偵察」
支援助教として)
・本部管理中隊 難波 一伸 3曹
- 【12月警衛勤務優秀らっば手】
本部管理中隊 富樫 智也 3曹
(4日上番)
第4中隊 阿部 日向 士長
(14日上番)
重迫撃砲中隊 山口 莉瑚 士長
(16日上番)
本部管理中隊 後藤 政樹 3曹
(31日上番)



親身になり質問に答える小野士長